

一般質問通告書

【第69回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様
 多可町議会議員 吉田 政 義



受 領 日	番号
平成28年 3月 7日 午前・午後 9 時 15 分	8

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 合併10年の成果と課題を問う	町長

平成の大合併は、合併特例債の改正で人口減少や地方分権の受け皿整備を踏まえた行財政基盤確立などを目的に、国が推進致しました。合併特例債や地方交付税の優遇など財政支援措置を受けられるため合併が相次ぎました。小泉政権の「三位一体改革」による地方交付税の削減も後押しをしました。多可町でも、平成17年11月1日に中町、加美町、八千代町の個性豊かな三町が合併致しました。合併することにより、「合併効果が現れる」とされ、10年の経過と共に財政基盤強化や行政の効率化が進んだと思われまます。職員数や議員定数も大幅に減少し、当初の狙い通りに「スリム化」が大きく進んだと思ひます。

また、合併特例債のお陰で学校施設の耐震化、山野部坂トンネルや給食センター等、合併前はできなかつた事業に着手する事ができました。一方で合併で引き継いだ公共施設は人口減少や老朽化もあり、維持管理が非常に厳しい状況にあります。人口減少についても、当初の見通しより大きく減少してあります。

合併10年が過ぎましたが、その成果と課題を問ひます。